

【お知らせ】ブルームバーグ在日代表 石橋邦裕がPRI(責任投資原則)シンポジウムにて講演

ニッセイアセットマネジメント赤林社長、りそな銀行西岡常務執行役員など、専門家の皆様とESGの取り組みについて語る

ブルームバーグ在日代表 石橋邦裕が、今月 9 日国連大学で開催されたPRI(責任投資原則)シンポジウムにてパネリストとして講演。ニッセイアセットマネジメント赤林社長、りそな銀行西岡常務執行役員など、専門家の皆様と登壇し、ブルームバーグのESGの取り組みについて語りました。

パネルディスカッションの中で、石橋在日代表は近年、日本においてESGの取り組みが急激に加速していることを肌で感じていると述べ、「ESGの更なる発展に役に立つ情報や仕組みの提供など、我々にできることがあれば惜しみなく全力で協力していきたい」と 350 人を超える聴衆の皆様を前に語りました。パネルディスカッションにはニッセイアセットマネジメント赤林富二社長、りそな銀行西岡明彦常務執行役員、上智大学引間雅史特任教授、QUICK ESG研究所広瀬悦哉所長が登壇しました。

シンポジウムではほか、セコム企業年金基金 八木博一顧問、年金積立管理運用独立行政法人(GPIF)水野弘道理事兼CIO等が登壇。企業年金基金からみる日本のESG投資、インベストメントチェーンにおける Win-Win 環境の構築についてステewardシップ責任とESGの観点から語りました。

